

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	国立大学法人等施設事務経費		担当部局庁	大臣官房文教施設企画部		作成責任者						
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度～なし		担当課室	計画課		計画課長 山下 治						
会計区分	一般会計		政策・施策名	個性が輝く高等教育の振興 Ⅳ－1 大学などにおける教育研究の質の向上								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—								
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立大学法人、大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構(以下、「国立大学法人等」という。)施設について、中長期的な整備方針を策定し、計画的・重点的な整備を進めることにより、創造性豊かな人材の育成や、独創的・先端的な学術研究等を行うための教育研究環境づくりを推進する。また、国立大学法人等施設の整備を推進するための必要な予算案を準備するとともに、適切な予算執行を図る。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・国立大学法人等施設の整備に要する補助金等の予算案の準備及び補助金の交付に係る事務。 ・国立大学法人等施設整備に係る事業の選定にあたり、透明性・客観性を確保する観点から、外部有識者により「国立大学法人等施設整備に関する検討会」を開催。 ・国立大学法人等施設の整備に要する補助金の適正な執行を図るため、交付先の国立大学法人等において現地調査を実施。 ・国立大学法人等施設に関する情報について、集計及び検索等を行うため、国立大学法人等施設情報システムを構築。 ・国立大学法人等全体の中長期的な施設整備方針の策定に向け、平成21年2月から有識者により調査研究協力者会議において検討を開始(平成23年度に策定。24年度以降も国立大学法人等施設に関する課題について必要な検討を実施。) ・補助金以外の多様な財源を活用した施設整備手法について、各国立大学法人等へ普及・啓発し、官民一体となった教育研究環境の整備を推進。											
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他											
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求					
	予算 の 状 況	当初予算	27	24	21	20	30					
		補正予算	—	—	—	—						
		繰越し等	—	—	—	—						
		計	27	24	21	20	30					
	執行額		22	20	19							
	執行率(%)		82.2%	83.9%	90.4%							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (27年度)			
	国立大学法人、大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構(以下、「国立大学法人等」という。)の施設について、学生や教職員等の安全確保のための耐震化が促進されるとともに、創造性豊かな人材養成や独創的で多様な学術研究の促進、社会貢献(地域貢献、産学官連携、国際交流等)など教育研究活動の活性化を促す整備が促進される。			耐震化率	成果実績	%	89.3	91.1 (推計値)		100		
					達成度	%	89.3	91.1(推計値)				
				卓越した教育研究施設の整備	成果実績	拠点数	4	18		卓越した教育研究拠点の形成		
					達成度		—	—				
	大学附属病院の整備	高度先進医療への対応	成果実績	病院数	7 ※重複事業含む	3 ※重複事業含む		大学附属病院機能の充実				
		達成度		—	—							
		入院患者の居住環境改善	成果実績	病院数	6 ※重複事業含む	3 ※重複事業含む		大学附属病院機能の充実				
		達成度		—	—							
	活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込		
・有識者会議の開催 ・委託事業の実施			活動実績 (当初見込み)	回 件	開催回数 委託事業	15 1	開催回数 委託事業	10 1	開催回数 委託事業	15 2	—	
単位当たりコスト	アウトプットには、有識者会議の開催や委託事業など、質や単位が異なるものが含まれているため、統一した基準で「単位」を設定することはできず、1単位あたりのコストを記載することはなじまない。			算出根拠	—							
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由							
	諸謝金		2百万円	3百万円								
	職員旅費		3百万円	4百万円								
	委員等旅費		2百万円	4百万円								
	庁費		10百万円	9百万円								
	大学改革推進委託費		4百万円	11百万円								
計		20百万円	30百万円									

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	本事業は、「第3次国立大学法人等施設整備5か年計画」(文部科学大臣決定)に基づく国立大学法人等施設の計画的・重点的な整備に要する補助金等の予算案の準備及び補助金の交付に係る事務等に必要なる事業であり、国が実施すべき事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で一般競争入札及び企画競争を実施しており、その妥当性や競争性を確保している。また、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切に確認している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	国立大学法人等施設の整備について、「第3次国立大学法人等施設整備5か年計画」(文部科学大臣決定)に基づき、計画的・重点的な整備を進めている。また、補助事業選定等について、外部有識者による会議を開催し、透明性・客観性の確保を図るとともに施設整備の在り方に関する調査研究を実施するなど着実な実施に努めている。なお、有識者会議の報告書及び国立大学法人等施設整備5か年計画等をホームページに掲載し、さらに国立大学法人等への配布を行い積極的かつ効率的に活用できるための措置を講じている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	本事業は、国立大学法人等施設の整備に要する補助金等の予算案の準備及び補助金の交付に係る事務等に必要なる事務経費である。具体的には、職員が直接使用する旅費及び庁費並びに国立大学法人等施設の整備に係る事業選定や中長期的な施設整備方針の策定のための外部有識者による会議に係る謝金及び旅費並びに国立大学法人等施設の整備の在り方に関する調査研究の外部委託費により構成されている。本事務経費については、限られた予算の中で執行率や活動実績が昨年度より上回ったことから効率的な予算執行の成果が見て取れる。引き続き、予算執行の効率化を図るとともに、委託事業については、多数の者が入札に参加可能となる仕様とするなど、その競争性の確保を図り、事業経費の費目・使途を厳正に審査していくものとする。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	1. 事業評価の観点:本事業は、国立大学法人等施設の整備を推進するため、外部有識者による「国立大学法人等施設整備に関する検討会」の開催、国立大学法人等施設情報システムの構築等を行うものであり、予算執行状況及び長期継続事業の観点から検証を行った。 2. 所見:本事業は、国立大学法人などの施設の整備のためにのために実施しているものであり、現行において特段の見直す内容は認められず、事業規模の適正化やコスト削減に留意しつつ、効果的・効率的な事業実施に努めることとし、現在の事業内容を引き続き維持すべきである。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
※本事業は、国立大学法人施設整備費事業の一部を担っている事業であることから、成果目標及び成果実績(アウトカム)については、国立大学法人施設整備費事業の成果指標を用いている。なお、この指標は、政策評価における成果指標を用いており、「第3次国立大学法人等施設整備5か年計画」(平成23年～27年度)の策定に伴い、23年度からの実績を用いている。 ・第3次国立大学法人等施設整備5か年計画(平成23年8月26日文部科学大臣決定) (http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/08/1310229.htm)						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0164	平成23年	0034	平成24年	0027

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
18.6百万円

・諸謝金 0.9百万円
・職員旅費 2.8百万円
・委員等旅費 0.8百万円
・庁費 11.0百万円

を含む

※庁費は消耗品の購入等であり、1件百万円以上の支出はない。

【一般競争入札(総合評価方式)・委託】

A. 国立大学等施設が教育研究活動に与える効果等の把握に関する調査:2.1百万円
＜一般財団法人長野経済研究所＞

国立大学法人等の施設整備が教育研究活動に与える効果等を定量的に把握する手法を開発するため、その効果等の発現過程を体系的に整理し、施設整備と関連性の高い教育研究上の指標抽出・整理等の調査を実施

【企画競争・委託】

B. 国立大学附属病院施設の再開発整備に係るデータ整理支援事業:1百万円
＜アイテック(株)＞

国立大学附属病院の診療部門毎における専有面積の確認
既存データの集計整理及び分析手法の構築
病院再開発整備に必要なデータ項目の提案

【随意契約・再委託】

C. (株)A+A総合計画事務所
0.4百万円
(面積の集計・確認の委託)

国立大学附属病院の診療部門毎における専有面積の集計・確認
病棟形式・配置型式読み取り作業
集計資料作成

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.一般財団法人長野経済研究所			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	国立大学法人等の施設整備が教育研究活動に与える効果等を体系的に整理するとともに、施設整備と関連性の高い教育研究上の指標を抽出・整理等	1.4			
	事業費	印刷製本費、旅費等	0.5			
	一般管理費		0.2			
	計		2.1	計		0
	B.アイテック(株)			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	整理及び分析手法の構築 病院再開発整備に必要なデータ項目の提案	0.6			
	委託費	(株)A+A総合計画事務所	0.4			
	計		1	計		0
				G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人長野経済研究所	国立大学法人等の施設整備が教育研究活動に与える効果等を定量的に把握する手法を開発するため、その効果等の発現過程を体系的に整理し、施設整備と関連性の高い教育研究上の指標抽出・整理等の調査を実施	2.1	3	61%

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アイテック(株)	国立大学附属病院の診療部門毎における専有面積の確認 既存データの集計整理及び分析手法の構築、病院再開発整備に必要なデータ項目の提案	1	企画競争	—